

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
117冊(103人) 7/15 現在
文責 校長 宮脇 真一

本日の授業参観等は、県内の感染状況が厳しさを増す中ではありますが、水曜日のアプリでお知らせしたように、直近の本校の感染状況を踏まえ、予定の一部を変更し、できる限りの感染対策を行いながら実施します。何よりも子どもたちの成長を見ていただきたいという思いからの実施です。参観に当たっては、時間の短縮や無言での参観などのご協力をいただくとともに、参観そのものについても家庭の状況に応じた判断をお願いしています。ご理解とご協力をお願いします。



西宏美先生（2年4組）、ご結婚
（令和4年7月7日入籍）

～学年人権集会～ 1年生の学年集会から

先週号に続き、1年生の学年人権集会の報告です。

入学して3ヶ月。いろいろなことを経験しながら、人との関わり合いを広げてきた1年生は、「かお」という教材文を使って学習を進めてきました。集会は、熱中症、感染症の予防のため、各教室をオンラインでつないで実施されました。集会の中では、次のようなことが発表されました。

- ・「かお」の勉強をして、かおを見るとどんな気持ちか分かるようになりました。
- ・おこっている人、泣いている人がにこにこになるために、どうすればいいか考えました。
- ・「どうしたの？」と話を聴いて、一緒に解決すると、にこにこになると思いました。
- ・おちつくまでは、そっとしてしてほしいことも分かりました。
- ・なまえに「さん、くん、ちゃん」をつけてほしいです。
- ・されていやなことはしないことを約束しました。ごめんねと言うことも約束しました。



子どもたちは、教材文を使っての学習をもとに、これまでの生活の中で感じた様々な思いを言葉にして表現しました。キーワードは「やさしい気持ち」「たすけあう」「大丈夫？と声をかける」「なまえを大事にする」などです。名前を大事にすることについては、学校全体の取組として、児童会や委員会が中心となった取組が校内放送で紹介されています。

1年生には、入学式のお祝いの言葉の中で、名前に「さん、くん、ちゃん」をつけること、相手の話は最後まで聴くことを約束しました。私からのお返しの言葉の中でそのことに触れると共に、相手の顔を見て挨拶をすることの大切さを話しました。また、人は自分と同じところがあれば違うところもあり、お互いに知り合って大事にすることも話したところです。

うれしいお知らせ：～全国へ～

13日（水）、4年生の田上紅亜さん、2年生の田上陽翔さんから「第36回全日本公式空手道選手権大会（主催：全日本公式空手道連盟）に熊本県代表として出場する」といううれしい報告がありました。大会は8月末。代々木第二体育館で行われます。校長室では緊張のため言葉少なめでしたが、表情から喜びが伝わってきました。大会に向け夏休みも準備を進めてくださいね。応援しています。

